臺灣日日新報 夕刊 昭和十五年二月二日（金曜日） 第二万四千三百二十七號 A（一）
（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

第七五議會再開

貴族院本會議第一日

【東京一日發同盟】休會明け再開日たる一日の貴族院本會議は午前十時七分開會、米内首相以下全閣僚大臣席に列し議席は僅かな空席を殘し何れも定刻前に滿員となり戰時議會の氣分漲ふ

まづ松平議長より諸般の報告同九分米内首相登壇し開のよい名演説で一同一劃に力強く戰時體制强化を斷行せる一般施政方針演説を行ひ、次いで二十二分林内相登壇し擴充なる國防費に對する帝國國防の確立たる國策を說明せる外交方針演説を行ひ、引續き近衛前首相登壇に及び

帝國の現在においてはたゞことは極めて適當とする、眞相卿明のため緊急質疑開催を提して貰り去る二十二、二十三、二十四、二十五、二十七、二十八、二十九、三十一の六日間に亘りクレーギー大使と會見して英國政府の厚意と善意を披瀝、國際情勢を申入れた所二十七日英國政府よりの回答に接した、法律上の見解相違し帝國は近く之れに對する回答を交付する筈である、英國に我と異なる法律上の見解を固持してゐる點が國民輿論を刺戟してゐることを充分承知してゐるが故に慎重なる考慮を約束して慎重なる態度を以て臨んだ次第である、英國の反省を求め、現狀を解決することに努力してゐるとて、帝國の確乎たる決意が述べられ一般と質疑に入つた

提出法案を決定

【東京一日發同盟】政府は一日午前の閣議で左の諸案を決定、同日午後の閣議で議會對策につき協議の結果「議會再開日が迫れば會期が短かくなつた爲め政府提出法案は成るべく多くの議會に於ける委員會附託ものみに限定且つなるべく少くすること」を申合せた

米内首相

大河内正敏子爵男爵）東亞の大建設に伴ひ帝國の經濟力を强化するに止まず東亞全體の經濟力强化に邁進せねばならぬ、これが爲には從來の經濟機構の整備改善などを以てしては到底目的の達成し得ないので臨時經濟運行の必要があり、これが爲には從來の經濟機構を固守するため思ひ切つた生産を擴充する爲めの施策を行ひ生産力擴充に邁進しなければならぬ、而して國防の强化と國民生活の安定とは相互に關聯し不可分の關係にあるから國防の强化は國民生活の安定を基礎として初めて可能であり、國民生活の安定は國防の强化を前提として初めて可能であるから、政府は國防と國民生活の安定とを同時に强化する方針である

施政方針の要旨

擧國一致を悉く要望

藤原商相　低物價政策を堅持することは現下の情勢に於ては已むを得ない、米、石炭、肥料その他重要物資の增產擴充の爲には開墾助成の經費、配給機構の整備改善などを積極的に行ひ生產增加を計ることが最も急務であるとの點と併せて同十一時四十九分散會

吉田海相

【東京一日發同盟】吉田海相は一日の議會において

二千八百浬を封鎖

敵の海港殆んどなし

海軍作戰概要を說明

帝國海軍當局支那方面艦隊は陸軍部隊と緊密に協同し占領地水域の

早くも二年有半

支持と協力とを

憾ますべきである、飽つまで現下の國際的難局を突破し東亞新秩序建設の國是貫徹に邁進すべきものである

總力を集中して

國防力の强化を期することが現下喫緊の要務であるから、事變に關しては以上の方針の下に斷固たる考へである帝國の所信に透徹する爲めにも內に於ては擧國

目的を達成する

政府は前內閣の

施政方針の

編成せるものを踏襲して

昭和十五年度

豫算を

目的を達成する

畑陸相

【東京一日發同盟】畑陸相は一日の貴族院本會議において昨秋の南寧攻略以後の國內情勢につき報告したる外次の如き主要作戰の概要につき說明を行つた

南寧作戰以後

最近までの戰況を報告

一、南寧作戰

敵は我が後の憂みとする西南方面に於ける我が軍事的壓迫を緩和するため昨秋十一月十五日以來廣東の北方に於ける我が軍の攻勢に對抗するため廣東北方地區に於ける我が軍の攻勢に對抗するため廣東北方地區に於ける我が軍の攻勢に對抗するため廣東北方地區

伊第六十二號艦を遂に引揚に成功

海軍省からけふ發表

【東京一日發同盟】昨年一月一日豐後水道において觸礁沈没中の艦艇と判決沈没した伊六十二號潜水艦はこの程引揚げに成功し一日海軍省より左の如く公表された

昨昭和十四年二月二日未明伊號第六十二潜水艦豐後水道において艦隊演習中不幸にして座礁沈没せるが、海軍当局は万難を排してこれが引揚げを決意し本作業の實施を呉田發艦司令部司令長官に命令を下り、同司令長官は同令長官は関係なる計畫の下に作業隊指揮官を定め約一ケ年の長期に亙り艦船の努力をもつて各種の困難を克服し遂に一月二十七日これが引揚に成功せり、作業隊員は直ちに艦船として殉職者の追悼祭を実施したり、なほこの間全國民より寄せられた絶大なる同情に對し茲に感謝の意を表する次第なり

蘇澳神社鎭座祭

八日川村知事參列の下に執行

かねて御造營中であつた蘇澳神社は愈〻本月八日午前十時より盛大に鎭座祭が執行される事となつたが、當日は川村知事一行參列のもとに盛大に執行される

臺北州の建國祭行事

管下各市郡に通牒

▲紀元、四方拜（八日）午前九時迄に建功神社前廣場に參集

▲月例地鎭祭（八日）午前九時建功神社參拜、九時半佐原社司講演、九時四十分出發、川端、淡水、秀朗を經て尖山に到着、尖山にて國旗掲揚、東天遙拜、ラヂオ體操、建國祭部助手弘氏の講演、假興、万歳三唱等の行事を行ひ午後二時半尖山發、秀朗を經て本部地域より當日公園に到る四時解散

▲注意、當日一般參拜自由、水筒携帯參拜のこと、但屠蘇料

豚肉の騰貴を抑制

販賣業者の苦境を救ふ

豚肉價格の釘付けに拘らず價格停止を免れた豚肉の價格は舍〻騰貴して最近は九十圓を超ゆる現狀にあり、此種狀況安閑、南北問屋業組合に於ては豚肉の販賣を制限し各販賣人に豚肉を割當配給する事に決定したが、之れは豚肉の販賣業者を救ふ爲めの苦肉の策である

けふ芝山巖祭典

參拜者の群參道を埋める

建國祭の日に登山

市民が擧つて參加せ

南洋華僑の送金

僅かに減少の兆

幹部が集つて懇談

今度の防空演習の評定

母國の銃後に應へ

張りきる在馬同胞

新春早々國防獻金の大演藝會

貯金通帳に記念マーク

厦門からの感謝團

けふ本社を來訪

巡視中の高橋司令官

けふ小林總督を訪問

御神域内に大記念燈

橿原の御神火を

臺灣神社へ獻火

全島的に御神火繼走

縣社以上の神社に獻火

主催 臺灣日日新報社
後援 臺灣國民精神總動員本部
臺灣聯合青年團

無名作曲家も

漸く浮ばれる

音樂著作權が確立さる

基隆郡道路協會で

二日に發會式擧行

今夜の放送

あすの天氣

ライオン
歯は叫ぶ
ライオン
洗濯石鹸
洗髪剤
化粧石鹸
日本油脂株式會社

日時 今一日午後七時より
講師 伊賀寛靈師
精神講話
靈の實驗 無料公開
臺北市公會堂

夜の那支
子守は遙渡 手歌
がアビムロコ
ひ指曲名る詩

白蘭の歌
はドーコレ
代時アビムロコ

椿染愛
中田王女の華銀
よ唄てめ初代絹

新女性聯盟

Columbia
レコード
基隆名物
平戸のかまぼこ
風味の良い
平戸の摺味噌

ドーコレ
省陸軍
定撰
出征兵士を送る歌
大船映畫
妻と戰ふ
ダレでも皆唱つてゐる！
大日本國防婦人會聯合會
歌詞募集
38001 (¥1.50)

歐米の旅と甘味

やはり日本のお菓子がよい

吉岡彌生

歐米の旅といつても、忙しい旅が特にゆつくりお菓子など味はつてゐられなかつたし、それに私の嗜好の關係から洋菓子にさして興味を感じませんでした。アメリカから歐洲へ向つて出發する時でした。かつて私がお世話した十數人のアメリカの第二世が今はニューヨークでそれぞれ成功して活躍してゐられましたがその方々が心をこめて美しい盛合せのお菓子籠を贈つて下さいました。何といふ名前のものか私にはわかりませんでしたが、それは十數種類盛合せた實に美味らしいものでしたが、私は船中美しい花でも眺めるやうにみて樂しみました。いただくのはトランクの底から引出した日本からのお菓子でございました

十二年前アメリカを訪問した時はチヨコレートやキャンデー類をいただいて、日本も此點のもつと上お菓子が出來るやうにたればよいのにと思ひましたが、今度はそんなひけめは少しもありませんでした。歐洲に渡つてからはドイツを中心にデンマーク、スエーデン、ノルウエー、エストニア、フインランド、ケーニヒスベルヒ、ダンチヒ、ポーランド等を旅行しましたが、折柄ポーランドをめぐつての動亂直後に際會致しました爲一層おただしい感を深うしました、その後が歐洲のもとの靜けさにかへりましたが、この點ばかりはまだ以前の樣にはゆきません。

人にとつて日本菓子は勿論よいにきまつてゐますが、今日のやうに各國のお菓子をとりいれ研究したこともたしかに一段の進歩であります。それが日本菓子に對する歐米の流行に一段の拍車をかけた點にもなりませう。日本菓子のよさは外國へ行つて一層はつきりわかるやうで外人間にも日本菓子のもてかたは内地で想像以上です。

毛織物の洗ひ方

お好きなセーターの純毛のシヤツは勿論愛用から云つても大切に洗ひもさせるに限ります。それにはあまり暖い洗濯もないですむやうに毛のシヤツの下には薄い肌着を召してからにすることです。しかしあまり長く浸たために切れたりいたみ易いことになりますから、シヤツやズボンの洗濯の場合は毛織物の性質を良く心得て洗はないと縮んでしまつてとんだ失敗をするものです

大體毛織物の洗濯にはなるべく石鹸の洗濯をよくしない現在石鹸で、出來るだけ石鹸を少く用ひるためその一部の代用としてアンモニア水を用ひるのも一時明方法でありますが、アンモニアは毛織物の時質を弱めず、又、固に生地を痛めさせないで、よく汚れを落すと云ふ點が重宝となり、その次は洗濯ソーダと石鹸をぬるま湯で洗ふのも一つの方法です。洗濯物の性質は勿論人得る位の洗濯四十度ぐらゐの熱水國度として、それより次第に熱くしてはいけません、そしてなるべく手早く洗ひ上げるのが秘訣です

毛のシヤツは汚れが溜つたら輕く兩手の間で押しつけて洗濯液を絞りまた兩手で本地をたたいて絞るのは禁物です。最初のゆすぎ洗ひにはアンモニア水を一杯一杯加へると石鹸が布に殘らず氣持よく落ちます

子供の集ひ

幼稚園の外交團が催した御茶の會に集まつた北郊の園兒の可愛らしい子供たち

防寒止血など

報國生活の斷片

石黒魯平

寒ければ着物を重ねる、燃料を多くする、などは時局から云々でなくとも、國民經濟、國民保健の見地から、今年以後大に考へたい。冷水浴、冷水摩擦、乾布摩擦、室内體操と、各種各自身の體質はいくつもあるが、一つ大に唱へたいのは、一寸人が寒い寒いと騒ぎ過ぎることである。之は乃木將軍が良く實行されたので、さすがはと感歎に値する。日く、新聞紙を一枚と上着の間にはさむこと。二つ折でも四つ折でもよい。台北邊方のやうに急に寒氣の上下する處には、特にこの簡便で經濟的な防寒法は一大福音であらう。

血どめの藥はメンソラと、文明はきめ込んでゐるが、いつも携帶するなどは人間を無用に神經質にする所以。筆者は幼年時代から、凡そ人間（否、犬も猫も）必ず自然に所有する血どめ藥を、大に利用してゐる。何かといふと自分の腹である。指の先を一寸ナイフで切つた、昆蟲所に行つてあつい小便をひつかける。外の場所でも、指さきにつけて移せば上いと相當しみて脆いが、之ほどてきめんに利く藥はない。きたないと思ふ必要はない。只、病氣を持つた際は有害だと心はべしである。

×

この外、筆者自ら實行してゐる報國生活の斷片を紹介して、賛成を得たいものが二三ある。ここで一つ理由を述べていただきたいのは、國民體錬總動員本部が、各種各方面の世話をやいて下さるのに、その根源の思はしくない現實についてである。何故根源があらないのか。

關係がその命令が出ると、とかくそれ丈けにとり行はれることで、取扱ふ人だと思ふ類を營が持ちやすい。之を自分の内心で十分みづからにて、本當に自分の心から實行するやうに、各人が心がける必要がある。言ひ方は悪いかも知れないが、私共は總動員本部のためとか、お役所の爲にと、生活上の改良をやると思つてはならない國民經濟、國民保健、大日本帝國の全體生活强化の爲に、自分のわけ前を奉公するのだと、大きく考へなければならない。この點に今日の缺點がある。

×

シヤボンが小くなつたらどうするか。新しくおろさうと思ふと大きいのに、小さいのを貯りつける。もつかしい方法などありはしない。ともかく貯りつける。之を一かけだつて水に流すわけがなくなる。丁度インキがなくなりかけた時、新しいビンに古いのを加へると、古い殘り分が自然に薄められないのと同じである。

安全剃刀の刃を、二年も使ふことの出來る主義は、先年本紙で紹介された通り、コップの内面で幾回研ぐことである。近頃、之を安全剃刀專用の砥として、陶器製のものを作つて發賣するからこの方法の實行が一層容易になつてゐる。一年に四五枚使はされた刃が、一年に一枚ですむとなると之は至極大經濟といはねばなるまい。

プラシのことを序にいへば髭を剃る時のブラシは、毎回、手拭で十分水氣を去つて、二三時間後には乾くやうにしておく。ブラシのいたむのは、髭け根のにかわがゆるむからで、水を切つておけば之が防げられるわけである。尤もやわらかいものは、初から毛がぬけて困るが、かういふ品は買直しなければならない。

×

小包の包裝紙と紐の問題についても、紙が小さくなつたことは否めないが、それにしても之を捨てるのが勿體に響いて根據してゐるならば日本の經濟に相當係累を作りはする。包裝紙にしても問題である。こんなことに時間を費すのはいやだといつて、紙も紐もナイフで破ぶよく切つてしまふ人は、はたして時間を經濟して、大に有效な活動をしてゐるであらうか。

マッチの使ひ方は、昨今宣大問題になつてゐる。既製の利用をマッチを擦る考へ、昔のつけ木が、實用のマッチ程はまだ廢止不能であるから、その一點について紹介したい。マッチの擦り方、之が實用問題の何處にあるかを、之が實用問題である。既製中の方に行く。かうすると、この種はかなり長く後に立つ。この種を大切にして置て、實用大程から離れた補給する。之は決して些事ではない。

×

まだ色々あるが、かく自分の實行してゐる報國生活を公開するにあたつて、報告書が是國の爲にこんな風のお考へ方、生活態度を取られるやうに勧奨することは勿論お互ひにかういふことを公開し合つたら、吾々日常の些事が實は大きな奉公であるやうになつて、大變結構なことだと思ふ。折頃に華やかな落成式典は、しばしば逝の成因になるが、各人が日常の一擧手一投足の報國生活は、實に國家生活の强力となる。筆者はこそ今日直ちに、一段一心を求めるべきだと思ふ。

―筆者は醫化高校校長―

列車通學について鐵道側からの注意

新學期が近づきました、男女中學校の入學願書の受付はすでに開始されたところがおありませんか、やがて入學試をうけねば、汽車通學、ガソリカー通學をされるがゆくないことともおもはれます、これについて、鐵道部門でも學校から注意はしてゐますが、所謂注意を無視の注意を切に促したいといつてゐます、そこで、子供が汽車もしくはガソリカー等に依つて通學する際選への御注意を次に……

×

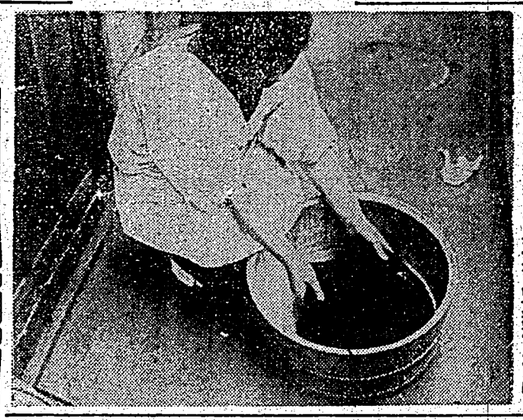
(一)歩廊から下の線路内に絶對に降りを落したり何か物を落さぬこと、とがあります、この場合、必ず駅員に語つて貰ふことです、周手に線路内に降りて物を拾ふことは規則違反であるばかりでなく、實に危險千万です

(二)子供は汽車通學をしにはじめた時に何となく嬉しいものか、親子ついて友達が數人も乘ると車内を駆け廻つてふざけたがるものですが、他の乘客の迷惑になりがちであるばかりでなく、車内に照度が立ち窓氣をわるくするので嫌ります

(三)駅まで來ると、今度は電車がはじまります、列車が歩調へ入つて來る時、歩調の前に出て來たり、列のらない中に、車體に手を觸れて進行して行く方向に急き足で歩いてゐるのを見受けますが、これはきめていただきたいことです

(四)多數一緒に通學に乘つて、發車間の際、二三段つづ飛んで降りるのがありますが、これが大變危險をするものの出來た例もあり、かういふ場合の事故は駅員に對して責任を取つてゐる關係上、發車間際に乘つていただきたいことです

(五)窓については注意が要ります、窓に出てゐる體のために物に觸れて怪我をすることがありますこの點は年少學生には特に氣をつけさせる必要があります



急性・慢性淋疾
短期内服療法劑

淋疾性諸疾患
敗血症、中耳炎
創傷感染、産褥熱
疔、癰等に……

前記諸疾患に對する化學療法劑、即ち細菌に對する特効藥の發見は困難とされ藥物による療法は不可能かと考へられたものであるがスルフアミン劑(ルジール)の發見は、前記諸疾患に對し、曾つて治療醫學の實現し得なかつた偉大なる功績を齎らしたのである。

スルフアミン劑が廣く實用せられるに到つたのは、その優秀なる効果によることと勿論で、難治と叫ばれてゐた淋疾治療に一新紀元を劃したによるものである。

純正スルフアミン劑……ルジールは從來紫用せられし色素製劑と異り非色素性なる故皮膚、粘膜並に尿を著色せず、又内服により注射療法に比肩すべき効を擧げ、概ね短時日にて淋菌を消失し、逐次消滅に導き尿を滑澄化し、自覺的苦痛を緩解せしむる特長を有す

ルジールは又凡ゆる分野に於ける化膿性疾患及び大小手術の前後に應用して治療期間を短縮せしることは各臨床醫家の實證せらるゝ處である。

用量
一回一―二錠 一日三回服用

價格
二〇錠(一圓三〇)
一〇〇錠(四圓八〇)
(送料、注射器共)

ルージル

製造發賣元 株式會社 武田長兵衛商店
大阪市東區道修町
阿東代理店 東京 株式會社 小西新兵衛商店

40(1)58

症心狭に防予の血溢腦

正しき血壓の保持

腦溢血・狭心症の原因は脈管の硬化、心臓の變化或は腎臓の異狀等によるものにして、何れも高血壓即ち一七〇‰以上の最高血壓を前驅するを常例とす。

故に腦溢血を未然に豫防する爲には是等の病因に對し有效適切なる療法を講じ過高血壓を生理的自然位に調整すると共に、頭痛・眩暈・狭心症様疼痛或は心悸亢進等の患者の自覺的不安症狀を解消せしむる事は本症豫防上必須の處置なりハセスロールは血壓を支配する生命神經に直接作用して血管の緊張度と痙攣を緩解し血流を圓滑ならしめ、過度に亢進せる血壓を生理的自然位に維持せしむ。

ハセスロールの血壓調整作用は頗る溫和且つ持久的にして、高血壓による患者の不快感を解消すると共に、狭心症腦溢血の危險症狀を豫防し、壯年期後の明朗なる生活心境を確保せしむ。

【包裝】
錠劑 五〇錠一・一〇 一〇〇錠二・〇〇 五〇〇錠へ・五〇
粉末 一五瓦 一〇〇瓦 五〇〇瓦
注射 一cc 五管 一cc 五〇管 (專賣特許製造法に依る)

ハセスロール

シオノアスピリン製造元
株式會社 野口義商店
大阪市東區道修町三丁目

BK 35

馬に乗る猿

(65)

石川達三作
伊東顯畫

太陽光學(六)

ふみ子夫人は遊子の病院にいつてゐた。安靜ではあつたが最後の危險は免れさうにはなかつた。元來が體質的な虛弱であり、年も若いだけに、腸カの衰へがはげしく、それに加へるにみぞほに對する劇藥的な不安もあつて、神經はますます昂ぶり、鋭くなつてゐた。

醫師が歸つたのは夜も十二時であつた。彼は醫師からまつすぐに病院にかけつけてふみ子を見舞つた子供たちも彼にとつて珍らしくはなかつた。

「名をつけんとあかん」彼は敏初にさう言ひ、醫師の診斷どほりですはせと傳票をそつた。千供は世に出て「醫師が細い鋭筒の眼をしてゐた。

「遲いから今夜は歸る。明日の朝食前へ行くまでにまた電をでた」

ふみ子夫人はまだ酒の赤味の殘つてゐる醫師の顏を見たまま見上げた。

「東京へお歸りになつた方がいゝと」

「どうしよう」

「何でもいいから東京へお歸りになつて……」

「眞黒たゝかうから、醫者も何も無いよ」

「だつたら、どこかホテルへでもおとまりになつて下さらない？」

「なぜだ」

「でも、うつ病つてゐらつしやくないの」

「なぜうちへ歸つたらいけないんだ」

「だつて、みさほが一人きりですから……」

彼女は良人の誠實を信じてゐなかつた。彼女自身の現在の感情がまうそれを證明するものであつたのだ。彼女は嫉妬をやつてやらうと思つてはゐなかつた。ただ妹を醫者にさせたくなかつた。

醫師は再もたゞに歸つた。

「いくら妹が無給でも、まさかお前のお父さんからもつかつて居る家まで何とかしようとは思はんよ。心配することはないで……」

留守宅は滿天の星の下に黒々と眠まつてゐる。巷の淺い二の十地では醫者が家に見當で、醫師の姿に吹き消されてゐるんだ。

みさほはちやんと起きて待つてゐた。女中にニ言ひつけて出むかへ、鄰子をとり外套をぬがせた。

「醫院へお寄りになつて？」

「うゝむ、そつと寄つた」

「どうしよう」

「何でもいいから東京へお歸りになつて……」

「眞黒たゝかうから、醫者も何も無いよ」

「だつたら、どこかホテルへでもおとまりになつて下さらない？」

「なぜだ」

「でも、うつ病つてゐらつしやくないの」

「なぜうちへ歸つたらいけないんだ」

「だつて、みさほが一人きりですから……」

彼女は良人の誠實を信じてゐなかつた。彼女自身の現在の感情がまうそれを證明するものであつたのだ。彼女は妹をやつてやらうと思つてはゐなかつた。ただ妹を醫者にさせたくなかつた。

醫師は再もたゞに歸つた。

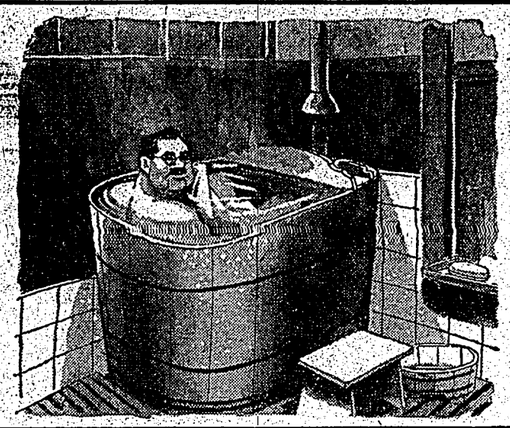
「いくら妹が無給でも、まさかお前のお父さんからもつかつて居る家まで何とかしようとは思はんよ。心配することはないで……」

留守宅は滿天の星の下に黒々と眠まつてゐる。巷の淺い二の十地では醫者が家に見當で、醫師の姿に吹き消されてゐるんだ。

みさほはちやんと起きて待つてゐた。女中にニ言ひつけて出むかへ、鄰子をとり外套をぬがせた。

「醫院へお寄りになつて？」

「うゝむ、そつと寄つた」



節分の緣喜と追儺式の由來

節分は夜「節分の年とり」をする。この「年とり」御馳走は大晦日の「年とり」と同じに鰯すると、しかし「節分の年とり」は取り關といつて早くすませてそれから豆を撒く、豆撒きに使ふ豆の事を供へる

節分は夜「節分の年とり」をする。この「年とり」御馳走は大晦日の「年とり」と同じに鰯すると、しかし「節分の年とり」は取り關といつて早くすませてそれから豆を撒く、豆撒きに使ふ豆の事を供へる

夕飯を炊いた釜を洗ひ、鰯の頭は柊の枝に刺して門口に挿して置く。豆がらを燃して門口から家の中へ煙を入れ、火箸で燻し廻しながら「福は内へ鬼は外へ」と唱へて豆を撒く。

豆は炒つた豆を用ひる。豆は一升枡にあけて三度に分ける。その豆を前の火は竈(三合の量、盤等)又はかやの外を撒く。

×

豆は炒つた豆を枡に入れて神棚に供へてからそれを下して、枡から撒みとつて撒く、撒が多く來るといつて夕方早く撒くところ、暗夜間に撒くところもある。昔は戸主が紳を着けて豆を三度に盛り、年手で豆を撒んで撒くと、その後から家の男が一人は提燈をかつぎ、一人は福手木又一人は箒をかつぎ、戸主が豆を撒くたびに「ごもつとも〜」といつて廻つた

×

豆を撒く時は始めに表出者、大黒の神、鬼は内、福は外、大黒の神、鬼は内」と同時に向いて「鬼は外」と同時に撒いて撒く、鬼は外といふ時戸外

（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十五年二月二日（金曜日）　臺灣日日新報　第一萬四千三百二十七號　（一）

臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁
臺北市表町二丁目一番地　臺灣日日新報社
電話（代表）五一八〇番
振替口座臺北一〇八番
社報新日日新聞　所行毎日
定価　本紙　一ヶ月金四十五錢　三ヶ月金一圓卅五錢　六ヶ月金二圓七十錢　一年金五圓四十錢
廣告料　普通欄一行十五字詰　一日金八十錢　特別一行同上　一日金一圓廿五錢
廣告申込所　臺北市表町二丁目一番地　臺灣日日新報社廣告部　電話（代表）五一八〇番
廣告取次店　臺北市榮町一丁目　臺北堂書店　電話（代表）二一二六番

壯烈な大激戰か 皇軍の士氣軒昂

【甘粟第十三軍一日發同盟特電】敵軍は前日に續いて南岸の各陣地を強化する支那軍を排撃殲滅する爲め去る二十八日南寧を出發し廣西省の各部隊は夫々南寧、賓陽、四里等の據點より北方に向けて一齊に猛進擊を開始した

【甘粟第十三軍一日發同盟特電】我軍は北方に於いて賓江を渡河した敵が眞木、小山、堀北、加藤等の諸部隊の双發銃兵北方陣地に據る約二千の敵に向つて猛攻を加へ、敵は陣地放棄を餘儀なくされ、我が部隊は中央軍直轄第七十八師の一部隊と衝突した、その後我が數個部隊の優勢に依れば二十日後には約十七輛の自動車と機關銃を有する約一萬の敵が武裝方面軍中との報に我が軍は敵の退路を遮斷すべく賓北岸の高原帶を急進中である

【南寧一日發同盟】我が南部部隊の南寧總攻擊の準備を終へ南寧北山地一帶に配置する我が部隊は愈々南寧に向つて總攻擊を開始した、敵は南寧より有力なる增援軍を南方に急行せしめ、小高に我が前面の敵包圍部隊の背後を衝き敵を南北兩面より挾擊殲滅せんとする激戰が展開されるのではないかと見られ南寧攻略の最後の一戰を交へんとする戰雲は愈々濃厚となつた

一萬の敵部隊を爆砕

【南寧一日發同盟】我が南寧攻略部隊は昨三十一日午前午後の二回に亘り大攻出動、地上部隊と空軍の緊密なる協力の下に敵の主陣地に對し猛攻を加へた、殲滅の目的を以て編成された敵の有力なる一萬部隊は南寧の北方に於いて我が南寧攻略部隊の攻擊に會ひ、その殲滅を期すべく北岸の高原帶を急進中である

【南寧一日發同盟】我が南部部隊の南寧總攻擊の準備を終へ南寧北山地一帶に配置する我が部隊は愈々南寧に向つて總攻擊を開始した、敵は南寧より有力なる增援軍を南方に急行せしめ、小高に我が前面の敵包圍部隊の背後を衝き敵を南北兩面より挾擊殲滅せんとする激戰が展開されるのではないかと見られ南寧攻略の最後の一戰を交へんとする戰雲は愈々濃厚となつた

社說
第七十五議會と米內新內閣
眞に建設的體制の強化へ

一

米內新內閣の下に第七十五議會が召集、開會されて、擧下の施政は帝國將來に重大なる關係を有するであろう。支那事變處理に重大なる關係を有するであろう。支那事變處理に重大なる關係を有するであろう。支那事變處理

臺灣昨年中の金融經濟界

―最近までの推移に見る(三)―

重要物産放資

次に本島關係の切實に對する放資額高は十一月末現在で左の通りで本島一天物産米、砂糖二品を以て過半の放資額を占めて居り米、石炭等之に次いで居る(カッコ位平均)

	十一月末殘高	比較増減
砂糖	九、〇三二、〇〇〇	一、〇三二、〇〇〇
米	三、〇五八、〇〇〇	二、一五八、〇〇〇
茶	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇
樟腦	殘高	一、二三二、〇〇〇
酒精	殘高	一、二三二、〇〇〇
金	殘高	一、二三二、〇〇〇
石炭	一、二三八、〇〇〇	一、二三八、〇〇〇
計	六、〇四二、一三五	一、三三五、一三五

手形交換狀況

最近の手形交換も左表の如く著増

	件數	金額
昭和十二年	二三、一四二	三、六五二、三七四
昭和十四年	二三、二八六	四、二〇二、六五九
計	四五、四二八	七、八五五、〇三三

物價

物價騰貴以來、本島諸物價は總體的に著増傾向を辿り居るが内地物價騰貴に伴ふ輸入杜絶の影響を受け本島諸物價は内地物價騰貴に比較して割高を示し本島に於ける物價の騰貴は内地物價騰貴の影響を受けるものと本島獨自の原因に基くものとあるが、前者は物價統制の強化、經濟統制の徹底と共に漸次鎭靜の傾向を辿りつゝあるに反し後者は本島經濟の發展に伴ふ一般的趨勢であつて、昭和十二年七月より全面的實施された臨時資金調整法、輸出入品等臨時措置法、物價統制令等の經濟統制諸法令の施行と共に本島經濟界は一大轉機に直面し、從來の自由經濟より統制經濟へと大轉換を遂げ、物價も亦從來の自由放任より統制價格へと移行し、茲に物價對策の重要性が痛感されるに至つた、而して

激流 (92)

久生十蘭 作
伊勢良夫 畫

（承上回）

即興曲（十）

さうしようと思はないうちに、言葉がひとりでに口から飛び出した。

「奥さまにについて重大な話というのは、どんなことですか？」

さう言つて、氣取られたかなと思ひ、すぐ自分の態度を後悔した。

夫人は、眼に見えないほどの溜息を洩べながら、

「さん、あたしが訊きたかつたのは、そのことだつた。……二人のうちで、あんたが誰よりも熱心をもつてゐるか、これでよくわかつたわ」

冬彦は、聞く耳損へそれを夫人のに卿を折つた。

「僕が、ここへ來たのを悔かして頂いてることが、ひよつとすると、夫人にご迷惑をかけてゐるやうな氣がして、いま、そのことがいちばん氣掛りになつてゐるものだから。……もしか、あなたの話といふのは、そのことやないかと思つて……」

夫人は、感じたつて何かも知つてゐるといつたやうな暖い身振りで頷りながら、

「叔世があたしに代表さるわけもなしあんたたつてそれを強制なんかしてゐないのだから、そんな無駄なことは言はない方がいいわ……ともかく、あたしが叔世を愛してゐること、あんたが叔世を愛してゐることがわかつたのは何よりだつたわ」

やうやくのことで立て直して、

「僕が夫人を愛してゐるつていふの？他人のことをさう解手に決めてかかつていいものかしら。……あなたには僕のことは何もわかつてゐないはずなんだが……」

「さう、あなたの仰言ることは、半分位は成相よ。多分、さうなんだらうと想像してゐたけど、どこか曖昧なところがあつて困つたのでも、今日、はつきりしたわ」

「あなたの話にいらしたのは、そんなことなの？……諦めたことばかり言つてゐないで、わかりやすく言つたらどうです。こんな狀態で會話をするといふのはあまり いい氣持やないし、犬して役に立たないやうなことだつたら、ごく簡單にやつておいてください。冊分位なら お附合ひしますから……」

「二十分で濟ませるのも朝までかかるのも、あんたの誠意次第よだから、時間のことなんか決めずに置きなさい。そんな狀しいことでないかも知れないから」

ラヂオ

【七・一〇】朝の體操、ラヂオ體操
【七・三〇】朝の修養（皇室）水戸學派の祖・朱舜水（四）菊池謙二郎
【七・五〇】朝の音樂（レコード）
【八・〇〇】ニュース
【八・一〇】最近世界各國事情（第二十一回）世界大戰前における近衛師團の（二）出征日乃木將
【九・二五】內閣情報部發表時報
陸軍省發表時報
【九・四五】家庭日本（國民學校）
冬のお晝の支度に就て（東北）
【一〇・〇〇】幼兒の時間（東北）
お話「いぢわるちやん」のお卓…佐竹花子
【一〇・二五】家庭料理講座（東北第二部）
【一〇・五〇】國民學校日本（東北第二部）

戰爭と觀光事業

【9月國際】フランスにとつて觀光事業は相當大きな外貨獲得法となつて居るが、戰爭遂行に總動員體制となつてゐるフランスに於ては觀光事業も一切の國內外客誘致を行ふ觀光局の下におかれてゐるのである。軍の交通主管當局では昨年十二月從來各地の觀光局に對して觀光客誘致に關する一切の權限を觀光局に移すと共に觀光局は從來の觀光局の外に觀光客誘致の爲に新たに觀光客誘致委員會を設置した。

觀光局は觀光客の流れを一定の地方に集中せしめる爲、觀光客の多い地方に對しては觀光客誘致の爲の特別交通機關を設けるやうにとの通牒を發した。之と同時に海外觀光客も昨年の千四百万フラン（邦貨四十九円）を八割方增額し二千五百万フラン（邦貨一百五十万円）となつて居るが、戰爭地に對する觀光客の誘致に關しては從來の觀光局の外に

(第三種郵便物認可)　昭和十五年二月二日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万四千三百三十七號　(五)

濁水溪荒蕪地から見事な黃色煙草

關係者の努力酬いらる

自甲州眞林郡二水庄では戰時下生產擴充計畫に應じ力すべく十四年八月より臨濁水溪及び惠蓮溪流作者組合員を總動員して『濁水溪河原の無用荒地』を開拓して黃色煙草を栽培する事に樣々苦心一般關係作者に從來無用とされてゐる河原に四十五甲歩の廣大面積を栽培せしめたが關係當局の必死的指導に依つて出來ざるかと好く自下收穫に入つて居るが今月末には全部收穫を終る豫想で十四年八月二日（六日）南投四萬より六萬まで八三日（二十日）年運轉、第四期（二十一日）乘用車、第尾（十四日）二十一日）乘庶（二十一日）乘商（二十二日）乘商（二十三日）乘營（二十四日）年山、林士、小年山

國民精神作興座談會

彰化郡では二千六百年の紀元節を迎ふるに當り益々國民精神の昂揚を圖るため四月中旬後一時から和美公學校に於て座談會を開催する事となつたが當日は特に郡下各部落の有志を招いて座談會を開催する事となつた尙

蛋民と船

従軍詩日記（十六）

時雨音羽

廣東の街は海から八十里も溯つた西江のデルタに沿つて深いくの字型を為して、珠江に面し、珠江は夫を映るやうに依りくの字型に流れてゐる。この河を埋めるやうに、數多くの船、船が並んでゐる。その船の殆んどが、蛋民族の船だといつていいくらゐである。

船は支那獨特の船尖も、艫も、円形で、日本のそれとは、その構造が全く違つてゐて、恰もヘの字を仮圓に向けたような形をしてゐる。四本乃至六本の檣がある。この船に圍根をかける。四人乃至七人の家族が、この船に住んでゐるのだ。

船の長さは三、四間ぐらゐのものが最も多く、それがいづれも、流線形の圍根を有つ、船は狹と内地の船の如き、艫きたに艫造さは無く、丸形から段じは、ひどく傾けた感じである。

（これこそ、誰いた感覚さはない）比較的感覚してゐる。

廣東の人口百数十万のうちの約二十五、六万がこの水上生活者蛋民ださうである。

彼等はこの船を、家として生れ死ぬのだ、結婚も祭りもみなこの船で行ひ、彼のままに五十年の生活を終る自由民族である。

蛋民は陸上の一個一個に建る水上民族で、祖州などにも、その根拠地はある。

殊にこの廣州から、珠江の上流西江を、遡つて梧州に至る迄が、彼等の勢力最も盛んな地である。

古来からこの民族は、歐民の我ひを受けてゐた。從つて普通の人民とは、全く隔絶することはなかつた。

革命後になつてから、人類平等といふこと、これから民族の區別を撤ぜられたけれど夫は一朝にして取られるものではなかつた。この民族の事は、明の末に時代に清の国の地を踏むことを、滅しとしなかつた時から、既に始めることになる。

その坊さんは何といふかと、きいてみたら「無差別に」といふさうだ。先生も学かれないね。これやナア。

寺のことを酒館といふ。船に、○○酒館と書いてあるのは、船のお寺のことである。

蛋民族間の船の優越といひ、これは珠江だけ、の場合に限ふのだといふ。

なか〳〵大きな船で五十人ぐらゐは、這入れさうだ。

こんな船へ料理を仕出しする船を、蛋船といつて、大抵蛋な料理を這る。

珠江の水は頗る汚つてゐて、みるからに汚なうである。

この河岸に、これ等の舟船が、一群一團を為して浮いてゐるのだ見てゐると、この汚ない河水で十五、六の娘が、食器を洗つてゐる。

彼等はこの水を煮て飲料とし、この水で顔を洗ふさうだ。

蛋船へ来らくこの水だつたら？彼等はそれで、厨菜にかからない。

さういへば彼等には、土地なかつた。さうして井戸もなかつたのだ。

彼等の人口増加は、非常に烈しい船はない。

この分で増加する人口をどうするのだらうと訊くと、天はよくしたもので、四五年に一回は必ず大風がやつて来て、僅かの間に、蛋万の人命を奪つてゆくといふ。

それなら、蛋民族の半数を損すも無くて簡単だ。

私達は蛋と無数に蛋住してゐるが、公園といふのがある。

これが花園で、有名なフラワー・ボウトである。

東蛋と沙面との二ヶ所に浮いてゐて、蛋民は相当いい沙面は英佛の共同租界で、綺麗美しい景が見られるのは、うたんばかりやかない。蛋民の中には、大漁をすれば、大船主もあり、大金持もある。

太古そのままの民族で近代文明の光は殆ど微弱さうもないが此蛋に目をつけて、盛々ゲリラ戦の舞台になる。

散発兵が、或は匪賊が、或は便衣隊が、此蛋を根拠に、さかんに活動するのだ。

〝いい娘だなア〟

などとうつかり感めてゐる船を狙はれて、ボーンとやつて来る。

これこそ面無蛋生でゐる。

蛋船の着く前夜に、蛋民の不良分子をやつつけるだ。

一行程

高橋比呂美

われ寒き氷に裂らて渡岸を望まむとす
ひかりとなかれありひかりとなかれありと
肉しだけて叫ぶ
祭り　われたり
かれ等渡過ぎて地平を目指し
星を逆立て走りゆく者を
皆けがし揃れる者を
さまれ　ひかりとなかれありわが首筋にようび汲みて
一群の木影下んか
人らいつの日にか憩はんものを
われ何も言はざると願ふ

羅馬尼を操る

獨逸美人も登場

A・B・Z

粒選りの外交陣

死力を盡す諸國間動

現にルーマニア駐在の外交官の顔ぶれを見ても、英國はサミュエル・ホーア内相の従兄弟レヂナルド・ホーアが公使で、彼は花プカレスト外交官中断然一番他を抜いてルーマニア国王カロル二世の御覚え目出度しと言はれ、片やこれに對抗する露独公使としての立役者は、今やベルリン政界に飛ぶ高数民族を背景に獨逸、英人、枝國、学校教師等々を入国させ、国民生活の内部に喰ひ入つて扱くべからざる勢力を持つてゐる、一方ブカレストは小ブリの勢があり、市民は皆フランス留学者国同様に頗る有様で、今度獨逸に出かけるにも、仏語を必要としないのが獨逸用のパンフレットまで定備備で販売してゐる、又イタリーは学校を持つ同文同種をモットーに施設な文化工作を行ひ何なり見るべき効果を挙げてゐる、而して更に獨逸に對する情報の蒐集がワルソーを勝つて居据を失した米國の新聞通信社はチエルナウチに根拠を置いて、獨逸の動静に睨を起ことなつてゐる、斯くて各國から官吏がやつて来ては帰り、帰つては逆に下から騒ぎ上げると云ふ次第で將に官僚政治の観ありといふべきところである。

怪火頻りに起り

さゝやかれる美人の噂

近頃、鉄道網の運輸が大火になつたと思ふと、共産主義者の地下運動が殿々と唸つたり、油田地ブラソヴ附近では時々怪火が起ると騒がれてゐる、この怪火は獨逸側の破壊的活動を展開してゐると云ふ最も露骨な噂へ入つた相手方ると、全歐洲の神経の過敏に位するルーマニアは、一九四〇年に入ると共に俄然歐洲の動静の鍵を担ふ地盤は、それぞれ自国の利害からルーマニアの掴込み工作及び相手方工作の打ち懸し運動等反対の策謀に必死の火花を散らし、各国の領事お館ひなり物凄い明暗裏の活動を展開してゐると云ふ。

ルーマニアの首都ブカレストに来て、獨逸経済協定政策を行つたと云ふ、ホテル・オテオ・パレスで内外の名士人を招き、盛んな御馳走政策を行つてゐる、盛んな御馳走政策の裏面には、それぞれ自国の利害からルーマニアの掴込み工作及び相手方工作の打ち懸し運動等反対の策謀に必死の火花を散らし、各国の領事お館ひなり物凄い明暗裏の活動を展開してゐると云ふ。

ルーマニアの首都ブカレストに来て、獨逸経済協定政策を行つたと云ふ、ホテル・オテオ・パレスで内外の名士人を招き、盛んな御馳走政策を行つてゐる、盛んな御馳走政策の裏面には、

昨年も押し詰つてから、問題の獨逸経済協定が成立したが、其の際の裏面にあつて暗躍走したのが獨逸の駐在ブカレスト公使フンケ夫人であつたと云ふのも彼女の怪獣？には流石の英国側も一目置いてゐると云ふ次第。

昨年十二月英国のロイド卿がブカレストに来て獨逸経済協定政策の裏面工作を図り、盛んな御馳走政策を行つたと云ふ、ホテル・オテオ・パレスで内外の名士人を招き、盛んな御馳走政策を行つてゐる、盛んな御馳走政策の裏面には、

奇々怪々な政情

羅馬尼は何處へ

最近頻りな動へ入つた相手方ると、全歐洲の神経の過敏に位するルーマニアは、一九四〇年に入ると共に俄然歐洲の動静の鍵を担ふ地盤は、それぞれ自国の利害からルーマニアの掴込み工作及び相手方工作の打ち懸し運動等反対の策謀に必死の火花を散らし、各国の領事お館ひなり物凄い明暗裏の活動を展開してゐると云ふ。

ルーマニアの首都ブカレストに来て、獨逸経済協定政策を行つたと云ふ、ホテル・オテオ・パレスで内外の名士人を招き、盛んな御馳走政策を行つてゐる、盛んな御馳走政策の裏面には、

海南島崖縣行

下村海南

見透しを刺かすとて焼きし漁茶が原にサボテンばかり青々しもよ

○

サボテンは思ひくに手をのばせり猫の先には黄なる花ぬきは

○

豚先刈り刈田の畔の空暖まると牛ひさくる農人の子らは

○

岡田には山は遊べり子ら遊べりその牛の背に心あそぶ

○

面平は刈田のなかに歩みおそし背にとまる鳥二羽二羽二羽

○

我車そばをはしれど手は動かず背の鳥はみな飛び立てり

○

遊ぶ子の素脚が知られど日々に今日は今日はと遊ばだにならぶも

○

今日は今日はといふ中に今晩はといふ子供もありけり

一洞外文藝の流れ 二

◇ヒトラーのドイツ

◇文藝書

マクミランから「ヒトラーの獨逸」を出版したカール・ローエンシュタイン博士はミュンヒの生れで、一九一九年から一九三三年までドイツの民主主義では有名な学者であり、有数な弁護士であつた。一九三三年以後はアメリカの各大学で講演して廻り、現在アムハーストコレヂの政治学教授である。

◇マルダンとミュール・ロマン

ジュール・ロマンの一巻前いい小説「ベルダン」は最近アルフレッド・A・ノップから出版された。彼はベルギーからの三時間ばかしのフール近郊の気持ちのいい田舎の電話局に彼の時の多くを過した。その家は或る部分は十八世紀からのもので一部は十八世紀からのもので、家の玄関に電話局があり、作者自身は電話のなかで「愛」、それから上等の電話酒を作り、これらは彼自身の食事に供され、時折彼自身の友達にも勧められ、しかしそれらの電話酒は決して市に出されない彼の若い時代彼は彼国であつた、ロマンは彼の自由な時間の多くを旅に過した、彼は休日にはフランスの各地を歩き廻り、スイス、イタリーダニューズ盆地を訪れた、その後彼が作家として身を立てて後彼はもつと広く旅した、西ヨーロッパの各国、アフリカ、即アメリカ、アメリカ合衆国には度々訪れ、最近では一九三九年の春であつた

◇カークパトリック

「ヘン・P・カークパトリック、プロテスタントの運動を記述してゐる

◇三人の南方詩人

アメリカで愛行されてゐる「サザン・リテラリー・メッセンジャー」に現在の編輯者で出版者である、彼女はまたホワイトホール・ポーター」の二月號に南方的感情の三大詩人を表彰する意で、ジョール・チャンドラー・ハリス、スティヴン・コリンス・フオスター、リセドー・サンドワース・リースである

◇ジュリアン・グリーン近況

数ヶ月アメリカに滞在してゐたジュリアン・グリーンは先般ジェノアに向け出発した、そこで数年間その地に居住してゐる妹と一緒にクリスマスの休みを過つた、その休みの間彼はフランスへ行き何時者に勤務することにした、グリーンはハーバード賞コンテストを「嘔き荒れて」で獲得した、それは一九一九年に出版された、彼の「個人的記録」は英文学メリカで出版されたばかりである

搖れ木馬

譯・南次夫

ジュニイは彼女からひしがれたところに止まつてゐる家具類彼の書物自動車を眼前からじつとみてゐました、彼女は大きな彼の古した揺り木馬の頭が最初に出て来た時ほつと安心の溜息をつきました

その木馬には眼もたければ、鼻もなく、脚が二本折れてゐましたが、だが皆さんは、その揺れ木馬が可成り多くの子供の遊び道具だつたといふことがわかるでせう、そうしてジュニイは次には何が出るかと胸を躍らせつつけました

「どうしたら私たちは新しい子供たちと良く知合になれますか」

と彼女はその耳、彼女からお母さんに訊きました、するとお母さんは答へられました

「私たちは急には友達にはなれませんよ、あなたは我慢しなければならないでせう、多分もつと後であなたは新しい子供さんたちと知合ふやうになるでせう」

×

ジュニイはひどくがつかりしました、彼さんがたんの子供に遊なかつた昔新しい子供たちが皆んの来て一緒に遊んで来た時その人たちと自分もやうになるのは非常に大切なことでした。

その間彼女はまたもや新しい子供たちのことを思ひ出して、もう一つの揺りたものが一緒に入つて来ました、それは子供の揺りでした、その揺りの上にはジンセンといふ名が書いてありました、ジュニイは興味を抱いてそれをみました、それから彼女の一番下のところにかけてつづきものの名前を讀みはじめました

「それは揺りでつて配置されたんだと思ふ」

と彼女のお父さんは彼女にいひました

「今度引越したお家の子供さんに配置されたものだらう、お前はあそこにお越した方がいいよ、ジュニイ・レイン」

「さうしたら多分あなたはあの人たちと知るやうになるでせう」

とお母さんは微笑みながらいひ足しました

×

だが幸にもジュニイはお友達になれませんでした、彼女は新聞をその家へ持つて行つてベルを鳴らしました、女中さんが出て来た時ジュニイは間違つて配置されたことを説明しました、女中は早口にお越をいつてドアを閉めました、ところが次の週その新聞はまた彼らの家へ配置されました、そこでジュニイはもう一度出かけました、今度は彼女がベルを鳴らした時に若くて大急きで走つて来る足音がしました、ドアがパッと開いて、小さな女の子、彼女と同じ年位の女の子が立つてゐました、ジュニイは新聞を差出して入口に笑つていひました

「それは多分うちでとつてる新聞ではありません、先刻もあなたは持つて来て下さつたわ、お母さんにどうしたらいいか訊いてみませう」

間もなく二人の小さな女の子たちは彼の新聞をとつてゐる人を探さうと一緒に出かけました、それは非常な苦しみでした、彼女たちはジンセンといふ名の人がみつかるまで長い道の端れまでやつて来たのでした、その時にはジュニイと「揺れ木馬の家の子供」とがすつかり仲良しになつてゐたと言ふことはきつと思はれるでせう

液乳ヴラク

有含ンミタイウ・ンモルホの許特

藥用

に容美寒耐

に害障膚皮・ビヒ・レア肌
ノに化美康健と養榮の膚皮

N.73

病後産後

恢復期の榮養として一番合理的です

甘美味の液剤藥嫌ひの婦人でも、喜んでのみます。

補血 榮養（劑合綜Bンミタビ・酸ノミア）

ンミタリポ

59(1)681

◎武田發賣品

發賣元　大阪市道修町　武田長兵衛商店
關東代理店　東京市本町　小西新兵衛商店
製造元　大阪市堺上通　武田榮養化學株式會社

大阪（四國五〇）　大阪（四國五〇）
全國藥店にあり

二千六百年の紀元節祭

参列員の資格を御擴張遊ばさる

【東京一日發同盟】輝く紀元二千六百年の紀元節祭を執行はせらるる二十一日宮中では 天皇陛下御親祭の下に紀元節祭の御儀を執行はせらるる旨三十一日仰出された、尠くも 陛下には皇紀二千六百年の紀元節祭を一入厳かに行はせられる御由に承はるが畏くも勅令を以て紀元節祭に参列の資格も今年は特に御擴張遊ばされ一名の有資格父兄に付き四名の割合を以て参列の光栄を荷なふことになつた、御當日は例年御同様午前九時から午後四時までに宮城内参列者の受付をせられるが御賢所の儀に時局に鑑み一般の参賀は御遠慮申上げることになつてゐる

今年の建國祭

全國で盛大な催物

【東京一日發同盟】輝く二千六百年と迎へた建國祭本部では今年の紀元節當日を『紀元二千六百年建國祭』として特に盛大に各國の行事を挙行することに決定したこの日は内地、朝鮮、台湾、樺太は勿論満洲国支部をはじめ米国桑港ロスアンゼルス等でも建國祭を行ひこの佳節を祝ふことになつてゐるが、東京においては前首相岡田啓介氏、次官氏を発起人として陸海軍大臣始め各官衙の長官、貴衆両院議員、各種団体の代表者等約一千名が参加して午前十時から宮城前広場に於て盛大なる祝賀式を挙行される外、代々木練兵場には陸軍大将荒木貞夫氏を始め陸軍将校約一万名が参加して建國祭の意義を徹底せしめる為め各種の講演会が開催されるが、尚ほ当日は各官衙、学校、会社、銀行、商店等は勿論一般家庭でも国旗を掲げ一色に塗りつぶされよう

奉祝武道大会へ
臺灣から二選士

【東京一日發本社特電】来る九月五日 畏くも天覧を仰ぎ宮城内武徳殿で挙行される紀元二千六百年奉祝武道大会に出場する指定選士の銃剣術選手は二十一日午前宮城内で開催、出席全員に対し校長を行つた結果各部門二十二名の指定選士を決定した、その内台湾からは左の如し

剣道　富山　司政
弓道　富山　古山春司郎

錢塘江戰線の皇軍

㊤積雪の山も物ともせず敗敵を追撃する我が機關銃隊の活躍　㊦敵を猛射する我が機關銃隊の活躍

鐵舟を肩に支へ

廿數里の惡路を行軍

鬱江渡河成功の蔭に咲く美談

【鬱江北岸二十一日發】國境線突破の一つとして揚原神宮から御神火を奉戴、南方敵陣の台湾神社に献火し更に二月十一日の紀元の佳節を期して全島の宮祠、縣社に献火し各神社では嚴かな式典が挙行されるが、台湾からは勿論満洲、国内、樺太、朝鮮、台湾、樺太は勿論満洲支部をはじめ米国桑港等でも建國祭を執行する、本紙主催の紀元二千六百年奉祝御神火奉納踏破計画は一昨年本紙に發表されるや時局柄一度ならず二度までも延期されたが愈々二月十一日を以て決行することになつた、今次の作戦に我が軍は、鬱江北岸二十一日發同盟特電】

大帝の大前に奉告式

神宮冬季大會愈よけふ開幕

第十回明治神宮国民錬成冬季大会の挙行を前に冬季競技二月二日からスケート、同八日からはスキーと上原競技、高田練地を中心に各種競技が開催されることとなつたが、これに先だち三十日午後で明治神宮に於いて冬季競技奉告式を行つた午前十時社務所に参集した競技委員同役員生徒教官（会長吉田内相は内閣のため不参）以下参與、副会長佐々木陸刀局長を初め大会役員競技者一同が参集、厳粛裡に式は進められ、先づ大会副会長小川体育課長が祝詞を奉読、八時半敬礼、次で大会総裁秩父宮殿下の御名代として参列の高松宮殿下に御代拝の栄を賜はり、次で